

オックスフォード大学出版局

2022

ORTの愉快的な キャラクターたちと スペシャル対談 with ビコさん

Topic 🎵

ORTを使用しておうち英語について

～ これからORTを使おうとしている方に向けて ～
～ 現在ORTを使っている方に向けて ～

森藤 ゆかり

通称ビコさん



Gran

今回インタビュアー
として参加

森藤 ゆかり (ビコさん)

自身の子育てを機に、英語子育てサイトR-Train開設。以後20年以上、コミュニティやメディアで英語や家庭教育について情報発信を続けている。息子は、バイリンガルに育ち東京大学へ。著書「+(プラス)えいごではなまる子育て」、絵本の活用法など多数。

本日は素敵なゲストにお越し頂きました！ビコさんです、こんにちは！
今回は2つのトピックについて、Oxford Reading Tree (以下ORT)を使用して
お子さんを育て上げたビコさんに、ORTのキャラクターたちがお話を伺っていきます。
どうぞよろしくお願いいたします！



こんにちは！今回はORTのキャラクターたちと対談という事で楽しみにしてきました。
よろしくお願いいたします！



今回のトピック

- ①これからORTを使おうとしている方に向けて
- ②現在ORTを使っている方に向けて

どちらもとても興味深いトピックなのでビコさんのお話を聞くのが楽しみだわ♪
これからORTを使おうとしている方にもたくさんお読みいただけるので
一度ORTとは何かをおさらいしておきましょう！



オックスフォード・リーディング・ツリーとは？

- イギリスの**約80%以上**の小学校で採用されている「国語」の教科書。
- かわいいキャラクターたちが登場する**200話以上**の短いお話はすべてネイティブの子供たちが使う自然な英語でつづられ、お話の終わりにはユーモアあふれる「オチ」もあります。
- **10段階**にレベル分けされ、頻繁に使う表現が繰り返し登場するため、英語学習用としても最適。
- 物語はおもに主人公のキッパー少年とその家族や友達の日常生活を描いているので、日本にいながらまるでイギリスの家庭にホームステイしているような気分も味わえます。
- **30年以上**に渡りたくさんの子供たちに愛され、現在世界**130ヶ国以上**の国々で読まれています。

Oxford Reading Tree (ORT) 紹介動画はこちら⇒



早速、①これからORTを使おうとしている方に向けて色々お伺いしたいと思います。
ではまずKipperよろしく！

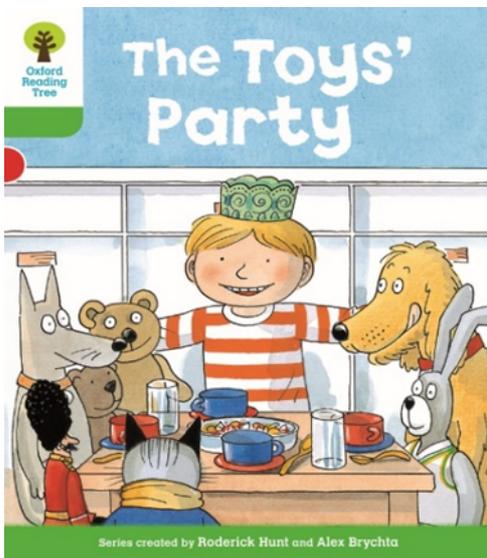


①これからORTを使おうと している方に向けて

オッケー！じゃあ最初の質問♪
Q: 「初めてORTを使ってみようと思ったきっかけはなんでしたか？」



A: 息子が4歳の時、初めて本屋さんで「買って」と持ってきた絵本がORTでした。
"The Toys' Party"が入ったパックでした。
我が家では息子が1歳前から少しずつ英語のCDを聞かせていたのですが、
いずれは読書できるようにしてあげたい、と思っていたので、ORTを見て
「これは、息子にちょうどいい」と感じました。
薄手の絵本パックで量があり、内容も理解しやすく、何より子ども（キッパー）が
生き生きと描かれていることに温かみを感じられて、とても気に入りました。



(Stage 2 "The Toys' Party"より)



Mum was cross.

©Oxford University Press 2022

きっかけが僕だったなんて照れるな。でも気に入ってくれて嬉しいよ♪
じゃあ次はFloppyよろしく！



Q: 「Bowwow...Bowwow? 」(訳: 読んでみてORTの良さはどのようなところに感じましたか?)



A: 何かFloppyの質問が聞こえたみたい。笑
質問に答えると、まず絵だけでストーリーが分かるところがすごいと思いました。
英語が読めなくても、最後のオチまで想像できて、しかも、小さな子もそのオチに笑うこと
ができるんです。そのくらい子どもの視点で描かれてあるからだろうなあ、と思います。
ステージごとに少しずつ英語がレベルアップしていくところや、毎回決まったキャラクター
が出てくるところも、続けやすいと思いました。キッパーたちの性格まで理解できるので、
親しみがわいて、子どもにとって「いつものお話」になっていくんですね。
イギリスの小学校で採用されているということも興味津々でした。「こんな教科書で学べて
いいな」と。新しい単語も、絵の中に描かれているので、子どもはどんな意味か分かるん
ですよね。息子はORTで相当語彙も増えました。

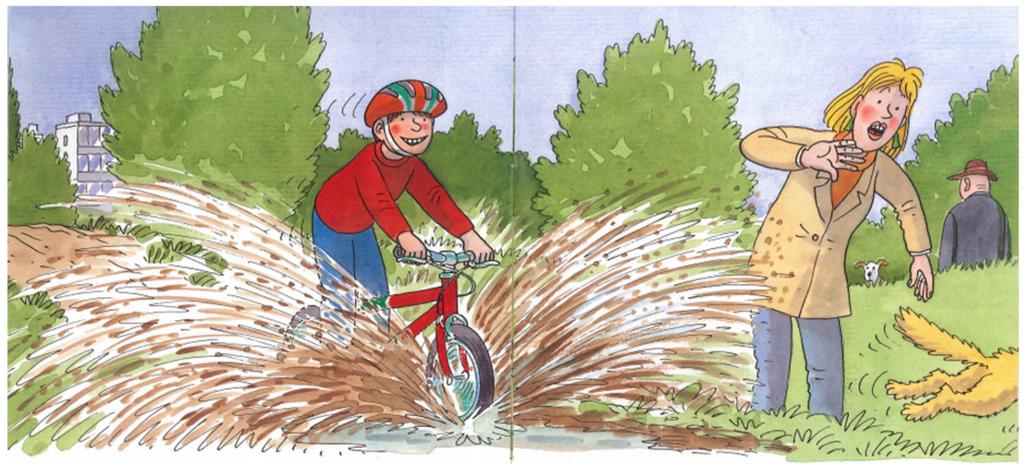


Look at Me



Series created by Roderick Hunt and Alex Brychta

(Stage 1+ “Look at Me”より)



Look at me, Mum.

6

Oh, no!

©Oxford University Press 2022 7

Bowwow bowwow....



Floppyありがとう！次はMumから。

Q: 「ビコさんのお子さんは英検や資格試験をどれくらいのペースで取得されましたか？」



A: 英検は息子が受けたいというようになってから、と考えていたのでのんびりだったのですが、ナチュラルな英語にたっぷり触れて、(ORTで)読む力をつけたことはそれまでの準備になると思っていました。
結局、中学に入って英検を受け始め、高1で英検1級に合格できたんですが、順調に進めたことは本人の自信になったようです。
検定に際してよかったのは、ORTで、アメリカ英語だけでなく、イギリス英語をインプットできたことです。子ども向けのイギリス英語のものはそうそう無いため、息子の耳作りになり、英語の他の検定やTOEICなども(リスニング問題は満点で)随分、助かりました。

高校1年生で英検1級に、その後TOEICのリスニングテスト満点はすごいわね！
Dad、次はあなたから質問をお願い。



Mumありがとう！

Q: 「お子さんが中学校で英語の授業を受けた時にORTを読んでいて良かったことは何かありますか？」



A: 学校の英語は、やさしく感じられたと思います。よく「海外へ行っていたの？」というようなことも聞かれていました。
英単語の書き取りの宿題は苦労していましたが、文法などは新鮮でもあったようです。小学校時代、ORTのステージ9まで繰り返し音読したことで、ORTの英文を(ある程度)覚えていたことも、力になったと思います。



(Oxford Reading TreeはStage 1からStage 9まで10段階にレベル分けされている)

Oxford Reading Tree PACKS + LEVEL CHART



このページに記載されている価格は税別表示となっております。
All prices listed **do not** include tax.

Stage	Main Stories	More Stories	First Words	More First Words	Patterned Stories
Stage 1 ■英・米語 録音 (各話0ページ)	① Wordless Stories A 8480209 ¥1,150 3955141 ¥3,930 文字なし	② Wordless Stories B 8480341 ¥1,150 3955138 ¥3,930 文字なし	③ First Words 8480762 ¥1,200 3955127 ¥3,930 99 words	④ More First Words 8480525 ¥1,150 3955134 ¥3,930 148 words	Patterned Storiesとは? 主要動詞をセンテンスの中で系統的に繰り返すことで書かれているので、導入や復習に最適。 The text in these stories uses repetition and practices high frequency words in order to build children's confidence and sight vocabulary.
Stage 1+ ■英・米語 録音 (各話1-12ページ)	① First Sentences 8480817 ¥1,200 3955165 ¥4,270 207 words	② More First Sentences A 8480709 ¥1,200 3955172 ¥4,270 224 words	③ More First Sentences B 8480762 ¥1,200 3955196 ¥4,270 340 words	④ More First Sentences C 8480817 ¥1,200 3955200 ¥4,270 217 words	Patterned Stories 8480976 ¥1,260 3955219 ¥4,270 159 words
Stage 2 ■英・米語 録音 (各話16ページ)	① Stories 8481157 ¥3,630 3955271 ¥4,390 286 words	② More Stories A 8481331 ¥3,630 3955240 ¥4,390 366 words	③ More Stories B 8481423 ¥3,630 3955237 ¥4,390 418 words	④ First Sentences 835427 ¥3,630 3955236 ¥4,390 478 words	Patterned Stories 8481515 ¥3,630 3955264 ¥4,390 416 words
Stage 3 ■英・米語 録音 (各話16ページ)	① Stories 8481100 ¥3,630 3955316 ¥4,390 468 words	② More Stories A 8481834 ¥3,630 3955295 ¥4,390 465 words	③ More Stories B 8481906 ¥3,630 3955301 ¥4,390 463 words	④ First Sentences 8481782 ¥3,630 3955288 ¥4,390 573 words	Big Books ビッグブックとは、ストーリーブックの大幅版 (95x20cm x 27x3cm) で、音読や書写での読み合わせ、グループ・リーディングに最適です! Big Books are the perfect option not only for your school library but also for story time in large classes!
Stage 4 ■英・米語 録音 (各話16-24ページ)	① Stories (読み物) 8482055 ¥4,110 3955356 ¥5,420 924 words	② More Stories A 8482027 ¥4,110 3955325 ¥5,420 844 words	③ More Stories B 8482229 ¥4,110 3955332 ¥5,420 978 words	④ More Stories C 8482231 ¥4,110 3955349 ¥5,420 952 words	
Stage 5 ■英・米語 録音 (各話24ページ)	① Stories (読み物) 8482113 ¥4,110 3955394 ¥5,420 1841 words	② More Stories A 8494829 ¥4,110 3955358 ¥5,420 1921 words	③ More Stories B 8482598 ¥4,110 3955376 ¥5,420 2048 words	④ More Stories C 8482680 ¥4,110 3955387 ¥5,420 2054 words	
Stage 6 ■英語 録音 (各話24-32ページ)	① Stories 8482772 ¥5,080 3955424 ¥6,010 3267 words	② More Stories A 8358589 ¥5,080 5976724 ¥6,010 2850 words	③ More Stories B 8482956 ¥5,080 3955467 ¥6,010 3136 words		
Stage 7 ■英語 録音 (各話24-32ページ)	① Stories 8483045 ¥6,050 3955455 ¥7,160 5725 words	② More Stories A 8484029 ¥6,050 3955481 ¥7,160 5247 words	③ More Stories B 8483113 ¥6,050 3955488 ¥7,160 5499 words		
Stage 8 ■英語 録音 (各話32ページ)	① Stories 8483111 ¥6,290 3955476 ¥7,620 5631 words	② More Stories A 8483483 ¥6,290 3955486 ¥7,620 7325 words			
Stage 9 ■英語 録音 (各話32ページ)	① Stories 8483496 ¥6,290 3955493 ¥7,620 8750 words	② More Stories A 8483588 ¥6,290 3955486 ¥7,620 7724 words			

ORT Resource Centre

ORT Resource Centreでは下記の資料がご覧いただけます。

- ORT語数表 (Word Counts)
- 音声ストリーミング (Audio Streaming)
- キャラクターポスター (Character Poster)
- 全タイトルポスター (All Title Poster)
- 各話対応のGroup/Guided Teaching Notes (英語)

QRコード

and more!
www.oupjapan.co.jp/ort/resources

お子さんが小さい時のORT音読の様子を見たけど、本当にきれいな発音でびっくりしました。次はBiffお願い!



Okay, Dad!
Q: 「私は受験が心配だけど、ビコさんのお子さんが受験時にORTを読んでいて良かったことは何かお話していませんか?」



A: 英語の受験対策はほとんどしないで受験も臨めたようです。他に細かいことですが、冠詞や前置詞、接続詞 (a, the, of, for, on... など) が合っているかどうかはフィーリングで分かること、文法的に違和感があるかどうか、新しい単語の意味がなんとなく推測できること、など、日本語と同じ感覚で分かるそうです。これらは小さい頃からORTなどで英語に触れていたことで、自然に身に付いたことだと思います。



ビコさんのお子さんは東京大学に行かれたから受験のお話は説得力がすごいわね。Chip、次はあなたから質問してね!

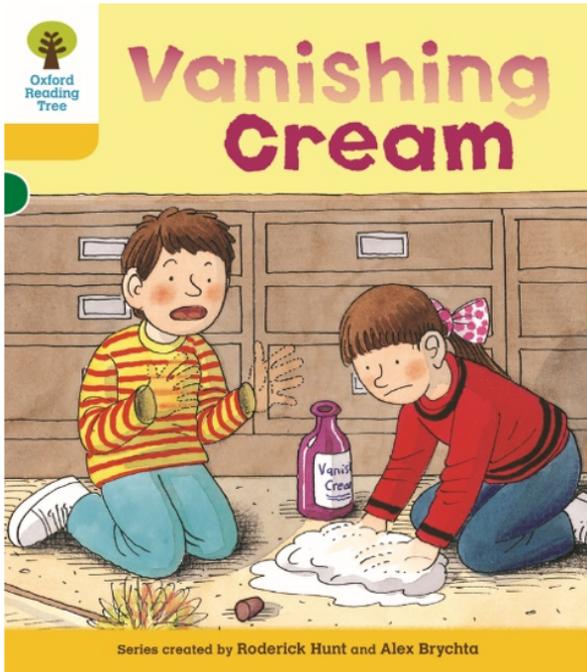


Okay, Biff!
Q: 「ビコさんのお子さんは大きくなってからORTに対してどのような感情を抱いていますか?」





A: 大学生以降も、ふとORTが思い出されることがあるといいます。例えば、研究室にいる時は、Stage5のVanishing Creamの1シーン。たくさん実験道具が出てきますよね。当時はざっと読んでいたタイトルのもので、子どもの記憶に残っているんだなと思いました。同様の話は、息子以外の小さい頃ORTに触れていた子からも同ような話を聞きます。



(Stage 5 "Vanishing Cream"より)



Oh no! Biff dropped a bottle. It was vanishing cream.

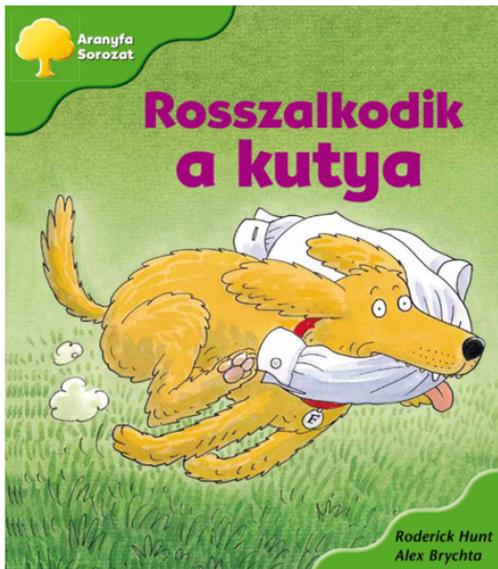
©Oxford University Press 2022

ずっと記憶に残るなんて素敵だなー！
最後はみんなから！



ORTをこれから使おうとしている方に向けてメッセージをお願いします。

今、世界の130ヶ国以上の国々でORTが使われているそうです。ということは、お子さんが何年後に出会う世界の友だちも「小さい頃、ORTを読んでいたよ」と言うかもしれません。キッパーの話で打ち解けられたら、どんなに素敵なことでしょう。



(ハンガリー語の“What a bad dog!”)





ORTには、思いやりや勇気、ユーモアの大切さなど、1冊1冊、子どもたちへのメッセージが込められているように思います。ストーリーの魅力に引っ張られて親子で親しんでいるうちに、英語力までつけてしまえるんですから、最高の英語教材であり、絵本シリーズだと思います。ぜひお子さんも、ORTを楽しんで使って欲しいと思います。



みんなも早速ORTの 世界に飛び込もう！



②現在ORTを 使っている方に向けて

前半パートでは素敵なお話を伺えたわね。
次は②現在ORTを使っている方に向けてお伺いしていきます。
読者の方から色々質問を頂いたので、代表してMrs. Mayに聞いてもらいます！



オッケーよ、Gran。代表して9つの質問をしていくわ。1つ目はとても多く受ける質問です。
Q:「家庭でORTを使って英語を読めるようにするにはどうすればいいでしょうか？」



A: 家庭でできる方法には2つあります。

1. 耳からの暗唱で読めるようにする方法
2. 音読で読めるようにする方法

1つ目は、聞いて覚えるのが得意な幼児向けです。

ORTの読み聞かせを続けていると、絵本のページに合わせて子どもの口から朗読が出てくるようになります。朗読音声を覚えて、声に出している状態です。この段階では文字は読めませんが、続けていくうちにやがて子どもが自分の声と英語の文字との関連性に興味を持つようになり、「読める」ようになっていきます。

2つ目は、音読で読めるようにする方法で、主に小学生にお勧めの方法です。

朗読音声を頼りに、音読します。最初はつかえますが、1か月1冊ペースからなどなので「すらすら音読」できるようにしていきます。冊数を重ねていくと、やがて自分の音読の音声と文字との関連に気付くようになり、読めるようになります。音読は、子どもが主体的に行うことが必要なので、お母さんはごほうびシートなどで応援してあげてください。

1, 2どちらの方法も、最終的に低いステージから音読して仕上げていくとORTのぼんやりした部分の整理にもなり、英文の抑揚や構文、単語なども吸収できます。ORTにはフォニックスのシリーズもあるので、それらも利用するとよりスムーズだと思います

※話に出てきたORTのフォニックスシリーズが気になる方は[カタログ](#)P.8の“Floppy’s Phonics”、“Decode and Develop”をご確認ください。

次も良く受ける質問です。
Q:「親が英語力に自信がなく、知らない単語が出てきた時に子どもにどうやって説明するか迷います。また、絵本の英語の意味を日本語で聞かれたらどのようにされていましたか。アドバイスをお願いします。」



A: お子さんに聞かれたら「一緒に調べてみようか」と言って、お子さんの仲間になってあげてください。また、「ママも分からないなあ。〇〇くん、分かったら教えてね」と、すぐに答えを出さずに「いつか分かるとき」を待つのもいいと思います。子どもからの「ママ、あの意味わかった!」という、その時がきたとしたら、相当の自信になりますね。「親は、子どもの英語の先生にはならない」のが秘訣です。



3つ目は親心が分かる質問です。
Q: 「子どもが理解しているかどうか、心配です。」



A: 日本語の絵本を読み聞かせする時も子どもがどのくらい理解しているかどうか気にしませんが、それと同じで、理解度は気にしない、に限ります。子どもは日本語でも分からないことだらけの中から、日本語の言葉を理解しています。子どもの時期の見えない成長を楽しみに待ってあげましょう。

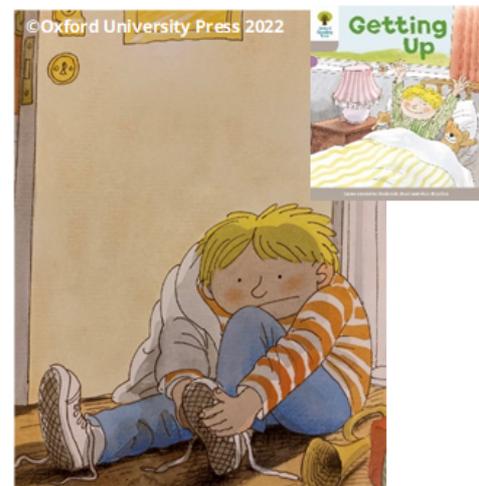


次はステージに関連する質問です。
Q: 「ORTで子どもたちに読み聞かせをしています。ステージにそって選ぶほうがいいでしょうか？」



A: お子さんがストーリーをざっくり理解できていれば、ステージは参考程度にとどめて、楽しい絵本時間を優先していいと思います。よく「ORTの使い方は自由」と言われますが、これは「どんなふうに使っても、英語力になる」ということでもあります。日本の絵本の読み聞かせと同じようにレベルにこだわらず、その時々の子どもの理解度、興味に合わせて選んであげて、後は子どもが絵本から吸収する力に任せてみましょう。

ただし、日本語と違って英語なので、ぱぱっと読んでおしまい、ではなく、繰り返し絵本を開いて吸収させてあげることが大事です。生活の中で同じシーンに出会ったら、「キッパーも、靴ひもを結ぶ練習していたね」などと持ち掛け、何度でも触れる機会を持つといいと思います。



(Stage 1 "Getting Up"より)

次は、たくさんORTが揃ってきたら直面する悩みかもしれないわ。
Q: 「ORTが読めるようになりました。読書の習慣をつけたいのですが、子どもが手を伸ばさないタイトルもあります。」



A: 読みたいものもあれば、気分でなんとなく読みたくないタイトルがあるのは自然なこと。お子さんがORTの読書タイムを穏やかな気持ちで捉えられることを優先し、ゆるやかに進めていきましょう。以前は興味の薄かったタイトルや少し難しそうだったものも、時間をおくと読めるスタミナがついていた、という話も多いです。



次はモチベーションに関する質問です。
Q: 「継続してORTを活用するポイントがあれば教えてください。」



A: ORTは種類が多いため、一気に出してしまうと興味が醒めてしまう心配も。そこでお母さんの方で目安を決めて（一例ですが）「1カ月に1パック（6冊）」または英語歴のある子は「半月で1パック」などと心に留めて、進めると良いと思います。また、月に1回程度、絵本棚のORTの絵本の入れ替えをして新鮮味を持たせたり、「読んだ絵本」の裏表紙にシールを貼ったりなども視覚化できるので、励みになると思います。

とても参考になるわね。次で7つ目の質問です。
Q: 「文字が少ないステージは、どんな風に役立つのでしょうか？
おススメ方法や、ORTを好きになってもらうコツを聞きたいです。」

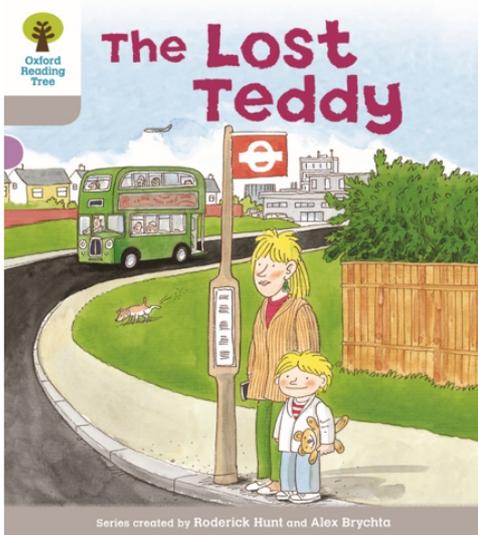


A: 文字の無いステージを開いてみると分かるのですが、文字のあるステージ以上に、細かく描写されていることに驚かされます。絵のキャラクターの表情や情景から、どんな状況でどんな気持ちなのか読み取って、次はどうなるのか想像することで、話を組み立てる練習にもなります。これは、人前で話したり、文章を書いたりすることにも繋がると思います。

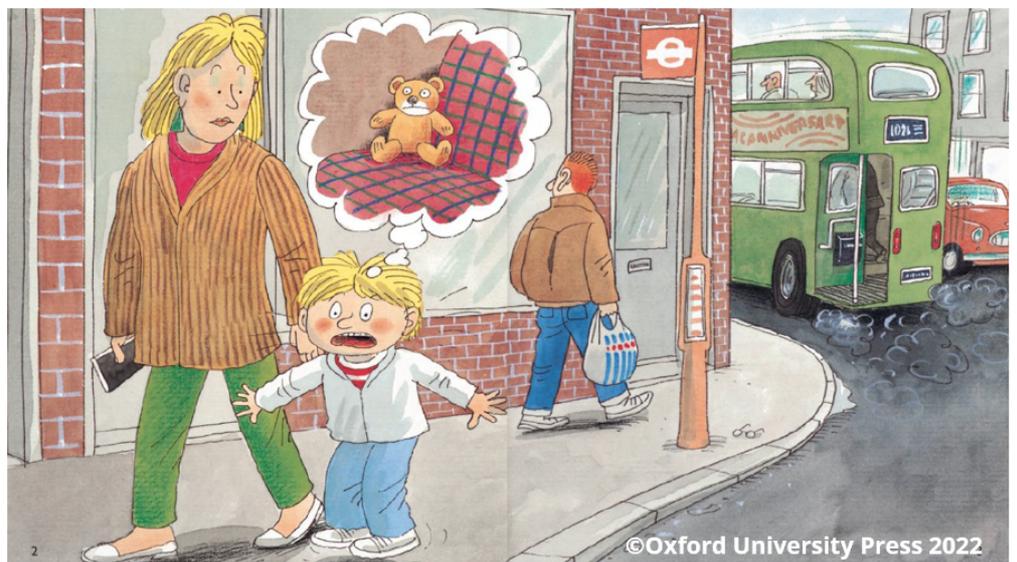
使い方は、シンプルに絵本をめくって子どもに見せるだけ、でもいいと思います。子どもの頭の中でキッパーたちが生き生き動いているかもしれません。お母さんが、日本語でいいのでページをめくりながら話してあげたり、お子さんにお話を作ってもらったりするのも良いと思います。

いずれ英語力が育ち、子どもが文字無し絵本を開いて、英語でお話を語ってくれるかもしれません。

また、文字の無いステージは子どもとORTのキャラクターたちとの出会いという意味でも、役立つくれます。



(Stage 1 "The Lost Teddy"より)



色々なスキルに繋がっていくというのはお話を聞いてとても新鮮だったわ。
次はスピーキングに関連した質問です。

Q: 「ORTを使った、発話やアウトプットを引き出すアイデアやヒントがあれば教えてください。」



A: 子どもに読み聞かせをしている時（お母さんが）あえて間違っ読んでもいい。子どもは、いつも聞いている朗読音声のフレーズと違うことに気付いて、「あれ？」という顔をします。そのタイミングをみて、子どもに「じゃあ、読んでくれるかな？」とお願いしてみましょう。子どもの口から（朗読で覚えている）英語が出るかもしれません。

アウトプットは焦る必要はありませんが、日頃からORTに触れて下地ができていると、いざ英会話スクールなどへ行ってもどんどん伸ばせます。また、楽しい絵本タイムの延長でORTに出てくるフレーズを使ってみるのもいいと思います。

では最後の質問です。

Q: 「CDを聴くよりも親と一緒に読むことが多いのですが、それでも効果はありますか。」



A: もちろん、あります。お母さんが読んでくれると、アウトプットの誘い水にもなります。ただ、耳のいい時期なので、（お母さんが読んであげた場合も）ORT付属CDなどのネイティブの音声を聴かせてあげましょう。

ビコさん、長丁場でしたが対談にお時間頂きありがとうございました！
ビコさんのお子さんへ対する優しさが伝わってきました！



今のお母さんたちは仕事に子どもの教育にと大変すぎるように感じますが、ORTの時間が子育ての幸せな時間になるといいなと思っています。
この度は素敵な時間をありがとうございました。

皆さんいかがでしたでしょうか？
これを機にORTでオーセンティックな英語にどんどん触れましょう♪



🔗 参考リンク集

- [ORTページ](#)
- [ORTリソースセンター](#)
- [ORT&児童書向け書籍カタログ](#)
- [ORT日本広報部Twitter](#)
- [ORT日本広報部Facebook](#)
- [ORT診断チャート](#)